

第26回 **クリスマスカウントダウン!
手作りクリスマスリース**

▶ソーシャルカレッジ 文/萬代陽子



1ヶ月後のクリスマスへ向け、ワクワクする心をカウントダウン! ということで大手通のお花屋さん「NOTICE」のフラワーコーディネーターよこやまけいさんの指導のもと、驚くほど本格的なクリスマスリースを制作しました。ご用意いただいたヒバなどの芳香に包まれながらの作業はさながら森林浴。皆さんそれぞれ素敵なリースに仕上がりました。ご自宅に飾られてきて心温まるクリスマスを過ごされたことでしょうか。▶写真/萬代陽子・森田稔

第27回 **老舗結納用品店の
旦那さんに教わる書**



e-よこ逍遥やまち歩きコースでの水引小物体験でもおなじみの渋谷利兵衛商店の渋谷さん。熨斗袋を買った地元の企業さんや近所の方に達筆な書で表書きを頼まれる事もしばしば...というところから、小筆習字講座をお願いしました。年に一度年賀状書きだけはという方や何年も筆は握っていないという方まで、渋谷さんにご用意いただいた自分の名前を見ながら一心に練習するご参加の皆さん(写真)。今年の年賀状はこの日頂いた筆で表書きされたのでしょうか? ▶写真/西村由樹子

▶ソーシャルカレッジの詳細な開催告知、報告は e-yokobori.jp/scd.html で掲載中!

第28回 **ミラクルニット**



今回「2時間で素敵なニットアイテム!」というe-よこのわがままリクエストに応えてくださったのはニット作家のMamieさん。他では出せないe-よこ限定特製キットと丁寧なレシビまで至れり尽くせり。長さのある程度布のペースで取ってあるため編み地は短く、変化のある作品に仕上がるといふ素敵なデザイン。当日は様々な世代の女性にお集まりいただき、お隣と会話しつつの和気あいあいとした女子会講座となりました。

▶写真/萬代陽子

東横堀水辺新聞

vol.7 2011年3月号

特集記事..... 声の道プロジェクト

今回のエリア..... 大手橋

e-人..... 藤原歯科 藤原定さん・久恵さん
大浜佐智子さん

e-会社..... 株式会社荒嘉

e-店..... 丸萬本家/鍋牛庵/家庭料理・鈴炭火焼鳥なかお

e-よこ×おおさかカンヴァス推進事業
高麗橋-平野橋間の公園にて
声の道 signs of memory project
2011 展開中!

大阪のまち全体を「カンヴァス」に見立て、アート作品で大阪の新たな都市魅力を創造・発信する「おおさかカンヴァス推進事業」。e-よこではアーティスト・原高史さんとのコラボレーションにより、高麗橋-平野橋間の公園にて、アートプロジェクトを展開します。e-よこメンバーの皆さんにインタビューした言葉の数々がオブジェとなって公園を彩り、この場所の隠された魅力をあぶりだします。展示期間中に言葉のバッジをつくるなどイベントも開催。あなたの言葉がカタチになるかも!? この機会にぜひお立ち寄りください! ▶文/いいよこ助

3月中旬から5月中旬まで(予定)

高麗橋-平野橋間の公園 大阪市中央区高麗橋 1-2-5

東横堀川にまつわる地域住民の日常的、個人的な記憶に繋がる言葉を収集し、オブジェとして展示。個人的な言葉を公共化し、多くの人々と「場」の記憶を共有するプロジェクト。

「コトバッジ」づくり&80人の大集合写真撮影実施!!

4月2日(土) 14:00-17:00 高麗橋-平野橋間の公園 大阪市中央区高麗橋 1-2-5

10年後の自分、友達、家族に贈る言葉があるとすればどんな言葉でしょう? この公園にまた誰かと訪れているのでしょうか。そんなあなたと人をつなげる言葉のバッジ「コトバッジ」をつくりましょう。公園内の80脚のベンチに参加者の皆さんで腰かけての大集合写真も撮影します。学校・お仕事帰りにお誘い合わせの上、お立ち寄りください。詳細は e-よこ会ホームページをご参照ください。
▶ www.e-yokobori.jp

イベント・行事案内
e情報

ソーシャルカレッジ 参加者募集!

内容が変更される場合があります。詳細は、www.e-yokobori.jp より「部会のブログ」をご覧ください。

要予約 e-よこソーシャルカレッジ部会
e_yoko_socialcollege@yahoo.co.jp または
FAX.06-6222-3878 愛日堂薬局内 受付時間 月-金 9:00-18:00

第31回
ベテラン弁護士が語る「弁護士のないしょ話」
4月13日(水) 19:00-20:30
【場所】大阪産業創造館 15F クラブ室
中央区本町 1-4-5
講師 | 今村峰夫弁護士
久保井総合法律事務所 代表パートナー
参加費 | 500円
定員 | 20名

第32回
料理の味とプロの技
おいしいものを、もっとおいしく頂くために
5月21日(土) 12:00-14:00
【場所】遊ごはん 楽全
中央区北浜 3-5-4
第2林ビル 2F
講師 | 十河登穂子氏 料理研究家
参加費 | 2,000円
定員 | 15名

第33回
中央区のなにわ伝統野菜を作ろう!
6月8日(水) 19:00-21:00
【場所】谷町空庭
中央区常盤町1-1-8 山内ビル6F
講師 | 山内美陽子氏
谷町空庭・造園プランナー
参加費 | 2,000円
定員 | 20名

その他のイベント

川開き 3月26日(土)
八軒家浜船着場でセレモニーや水上演奏が催されるほか、「北浜テラス」では、船上から川床をお祝いの安全祈願祭(10:00-12:00)も行います。



中大江公園桜下能
4月2日(土) 11:30-
【場所】中大江公園 中央区糸屋町2-2
演目 | 能「羽衣」ダイジェスト版
出演 | 山本草弘 重要無形文化財総合指定保持者 ほか
※雨天時は中大江小学校(糸屋町2-3-14)で開催させていただきます。
毎年恒例の、満開の美しい桜の下でご覧頂くお能。中大江校下連合主催のお茶会もあり、お抹茶とお菓子もお楽しみ頂けます。
今年は優雅な天女の舞をご観覧します。



e-よこ逍遥
5月14日(土)-6月14日(火)
“まちをあげた文化祭”をコンセプトに、e-よこ界隈の60カ所以上の資料館・店舗が参加して、水辺やまちの魅力をお届けする一大イベント。会期中は各所で体験講座やまちあるき、特別見学会やコンサートなど、e-よこならではの企画が目白押し! 詳しくは4月発行のパンフレット(写真)やホームページをご覧ください。
▶ www.e-yokobori.jp

e-よこ会とは?

「まちなかに生きる東横堀川」を目指し、季節ごとに水辺を楽しむイベントの開催、毎月のお掃除、橋へのフラワポットの設置など、川を活かしたまちづくりに積極的に取り組んでいます。一緒にe-よこ界隈を楽しみましょう!
事務局 | 大阪商工会議所地域振興部

www.e-yokobori.jp

発行 | e-よこ会(東横堀川水辺再生協議会)
編集 | e-よこ広報部(廣井真由美 鈴木美和子 萬代陽子 西村由樹子 森井道雄 森田稔)
デザイン | 有限会社オルタ・デザインアソシエイツ
印刷 | 株式会社光陽社
問合せ先 | Tel.06-6944-6323 発行日 | 2011年3月
助成 | (財)河川環境管理財団 河川整備基金

e-よこ新聞を配布、掲示・設置していただける方募集中!

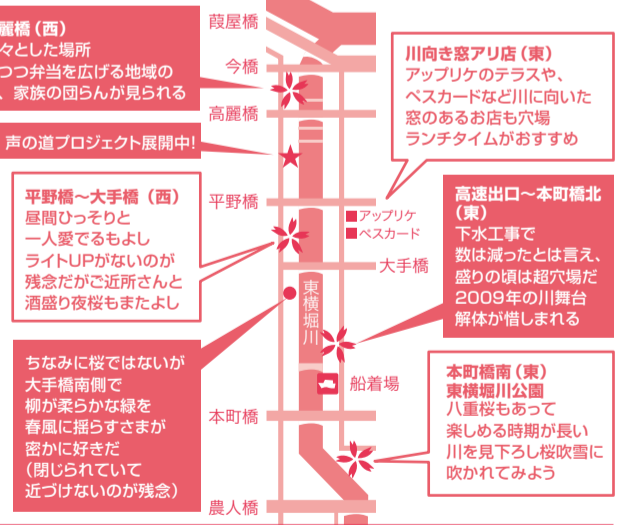
プレゼント

e-よこ会メンバーがお届けするステキなプレゼント。今回は... **伴ピーアールさまご提供**
どれが当たるかお楽しみ!
なにわ看板“御三家”ストラップを抽選で**10名様**にプレゼント!
※「くいだおれ」「かに道楽」「つばらや」のいずれか1つ
ハガキに、住所・氏名・電話番号 メールアドレスと「御三家ストラップ希望」と明記の上、下記まで応募ください。
〒540-0029 大阪市中央区本町橋2-8 大阪商工会議所 地域振興部内 e-よこ会事務局宛
※応募締切: 2011年4月28日(木) 必着
当選者の発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。

下記までお問い合わせください
有限会社オルタ・デザインアソシエイツ
〒541-0048 大阪市中央区瓦町1-1-6 Tel.06-6204-0090

勝手におすすめ e-よこお花見スポット

実は東横堀川はお花見スポットだらけだ。スペースのある場所でのんびりはもちろん、ほんのひと時、橋の上で立ち止まってみてはいかがだろうか? ▶文/萬代陽子



水都大阪の船

「大川さくらクルーズ」でも活躍! 波切天神 I

「波切天神(なぎりてんじん)I」は、ふかふかソファが気持ちいい、10人乗りのセブナリムジンボート。かつて e-よこ会の「ピクニッククルーズ」で東横堀川を航行したほか、3月26日(土)から始まる「大川さくらクルーズ」では、「お花見船」として就航します。船舶を所有する伴ピーアール株式会社代表取締役の伴一郎氏は、e-よこ会のアドバイザー。「大川さくらクルーズ」は造幣局の「桜の通り抜け」終了日まで、八軒家浜船着場から運航しています。春はクルーズが心地よい季節。ぜひセブナリムジンボートをお楽しみください!
▶文/いいよこ助

【予約・問合せ】
Tel.06-6314-3773
www.banpr.co.jp/rivercruise.html
※「大川さくらクルーズ」は当日のみ。(料金:大人1,000円 小人500円)
チケットは天満橋駅下車すぐ、水上バス乗船券売場等で販売。

おおてばし

大手橋エリア

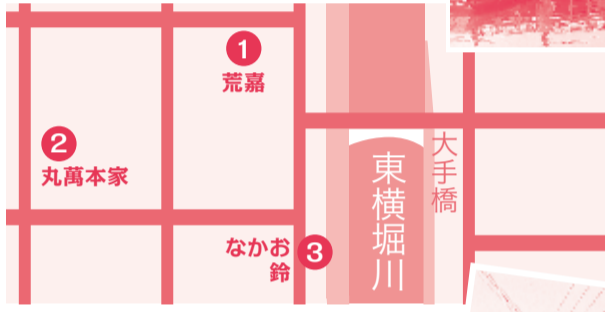
今回のエリア担当リーダーは
藤原歯科さん

思案橋だった大手橋

大手橋ってなんだか由緒正しそうと思っていたのですが、その名がつけられたのは大正時代になってから、それまで「思案橋」と呼ばれていました。豊臣時代に橋の名前がなかなか決まらなかったから、という説、橋の西詰が行き止まりで左右どちらに行くか悩んだという説など諸説あるそうですがホントのところはどうなのでしょう？全国には他に



▲昭和初期の大手橋



我ら船中派

我が母校、船場中学校。船場中学校は1950年～1988年の38年間、大手通り東側、谷町筋の西の地にありました。元々東中学校の分教場でしたが1950年に独立校となり船場中学校は誕生したのです。上町にありながら船場の校名で多くの卒業生を輩出しましたが、人口の減少により1988年旧・東中学校と船場中学校は対等統合し閉校。新しく今の東中学校を設置した形になりました。廃校後、船場中学校の跡地は、関西電力の所有を経て現在は高層マンションになっています。桜の季節、大手通りを歩くと、船場中学に通っていたころ「我ら船中派（せんちゅうは）」などと、友と冗談を言い合っていたことが懐かしく思い出されます。▶文・写真/森井道雄



▼船場中学校

まちのあのe-人 藤原歯科 藤原定さん・久恵さんご夫婦 大浜佐智子さん

東横堀川随一のお花見スポット、大手橋北側の公園に面して建つ「藤原歯科」さん。診察室の椅子は川側を向いていて、桜の時期には大きな窓から満開の桜をひとりじめできる“水辺の特等席”。なかには気持ち良すぎて診察中に眠ってしまう患者さんもいるのだとか。「子どもの頃は建物のすぐそばまで川が迫っていて、近所で荷降ろしをしている船の上でよく遊んだわ」と教えてくれた奥さんのご実家は、同じく東横堀川沿いにあったお米屋さん。東横堀川の変遷を長いあいだ見守ってこられました。平成元年からこの地で歯医者さんを営んでおられるご主人は、写真がご趣味。窓辺の並木にやってきた可愛らしいメジロなど、診察室に飾られた写真はご主人が自ら撮影したものです。



▲藤原定さん撮影のメジロ

まちなかの歯医者さんとして、ご近所の方はもちろん、遠く奈良や三重から通って来られる患者さんもいるという藤原歯科さん。受付の大浜さんは、四季折々で違った魅力があり、素敵なお店も多いe-よこ界隈がお気に入り。お仕事帰りに思わす寄り道したくなってしまおうそうです。アットホームでつい長居しなくなる診療所の雰囲気は、朗らかであたたかいご夫妻やスタッフさんのお人柄そのもの。「これからも、この地域に愛着を持って長くお商売をしてくれるお店や、このまちで腰を落ち着けて子育てしてくれる家庭が増えるといいですね」——まちと人の移ろいを見守ってきた奥さんならではの地域への思いです。▶文/いいよこ助



e-会社 株式会社荒嘉

中央区淡路町 1-3-8 map 1

ゴミの分別をして気づくことは、家庭から出るゴミの殆どが包装資材。幼い頃は紙であったが、プラスチック類にとって代わった今、私たちの便利なくらしを支えているモノ包みを江戸時代から正業としている企業を訪ねました。



荒嘉

▲大正期「道修町店並会図」/日下部福村画 武田薬品工業株式会社 蔵

梱包資材を扱って創業160年

株式会社荒嘉 取締役相談役

中村 實さん

幼い頃、鮎や鯉が泳ぐ東横堀川で魚と戯れたり、兄と中之島に投げ釣りに行った思い出を語る5代目中村實さん。淡路町で先祖代々から受け継ぐ家業は、創業嘉永元年。初代嘉助さんが荒縄と筵(むしろ)などの販売を始め、2代目嘉七さんが大きく事業を拡大しました。大正5年に堺筋の通りが拡張される以前は、現在の堺筋沿いに本店、そして道修町藤澤薬品の向いに営業所を構えていました。先代は大阪薬工品組合(おおさかわらこうひんくみあい)や包装・梱包から運送まで一貫して行なう荒嘉仲間とよばれる組織をつくり精力的に働き、今の荒嘉に育てあげました。住まいのミュージアム「大阪くらしの今昔館」のパノラマ模型で当時の様子を見ることが出来ます。昭和20年3月大阪大空襲で被災。徴用先から急ぎ



▶文/鈴木美和子 写真/森田稔
*棧俵…米俵の上下に付けてつかう蓋で纏んだ直径30センチほどの円形の蓋

e-店 丸萬本家

Tel.06-6201-4950

17:30-21:00 日祝休 土・月は、魚すきの予約のみ受付

中央区瓦町 1-5-15 map 2



織田作之助の小説「夫婦善哉」にも登場する老舗。創業は元治元年(1864年)で、長らくミナミにお店を構えていました。浪速名物として知られた「魚すき」は、季節の鮮魚と野菜などを秘伝の「だし」で焚きながら味わう魚のすきやき。現在の店舗は、現当主が奔走して、2007年に11年ぶりに再オープンしたものです。お店の外観は初代店舗を忠実に再現し、画家である現当主と、現代美術家のご子息の作品が店内を彩ります。季節を問わずこだわり空間でいただく伝統の味は格別。ぜひ一度足をお運びください。▶文/いいよこ助



e-店 蝸牛庵

Tel.06-6222-4511

7:00-19:00 土11:00-14:00 日祝休 ※出前詳細は前日迄に要問合せ

中央区平野町 2-5-1 栗山ビル 1F



緑溢れるアプローチ、グッと落ち着いた色合いのレンガ造りの喫茶店。ランチタイムが始まると51席ある店内はあっという間に満席。そう、みんなのお目当ては25種類もあるポリュミーナサンドイッチ。パン好きオーナーが鮮やかな手際で提供します。海老カツ等の様々な具の仕込は朝4時半から。オープンサンドもあってヨーグルトにウィンナーコーヒー付きで10年以上650円〜とはありがたい。この地で愛され30年。今年1度は2〜3種新メニューの入替アリ。一押しはBLTサンド。110gのベーコンを炒めて油抜きしレモンを効かせてます。時間によって配達もしてくれるので会議研修や残業・パーティーのお供にいかがでしょうか? ▶文・写真/西村由樹子

家庭料理・鈴

Tel.06-6222-4770

東横堀川沿いの「家庭料理・鈴」さんはカウンター11席のかわいいお店。ママさんの名前が鈴子で鈴?いいえ、鈴木さんの「鈴」なんですよ〜ととっても上品なマダム鈴さん。おすすめ料理は小アジの南蛮漬(600円) & いろんな珍しいお酒など。お料理もお酒もとってもおいしくて優しいママの味なのです。おふくろの味って書いてもらおうかしら。うふふ!って。鈴さんの人気の秘密は一皿一皿の心のこもったおいしさはもちろん、このチャームングさ。かわいらしすぎるでしょう!

▶文/廣井真由美 写真/萬代陽子

17:00-22:30 土日祝休
中央区瓦町 1-1-5 大瓦町ビル 1F map 3



炭火焼鳥なかお

Tel.06-6222-1222

大手橋から郵便局に向かう左手、縄のれんが目印。13席の店内は常に仕事帰りのサラリーマンやOLでいっぱい。「萬作」で本格修行した大将の中尾さん。徳島から毎日届く朝引きの新鮮な鳥を丁寧に仕込み、土佐備長炭で焼き上げる焼鳥は火加減が命。お客様のオーダーを聞き、焼き具合をみながら塩加減を微妙に調整し一本一本丹念に仕上げている。最高の状態で食べていただくことをモットーにしている。鳥の造り盛合わせ(1,000円)、おまかせ7本コース(950円)は、名物つくねも入ってお薦め。

▶文・写真/鈴木美和子

17:00-25:00 (L.O. 24:00) 毎週水曜、第3火曜休
中央区瓦町 1-1-5 大瓦町ビル 1F map 3

